

Now House

再配達を減らすには――

今の世の中はたくさんのものが機械化され私たちの生活はととても満ち足りています。インターネット通販はクリック一つで商品が家に届くという、大変便利なツールです。しかし、利用が増えるとともに宅配業者の負担も増えているため、再配達や宅配業の離職率の増加、就職率の低迷などさまざまな問題が発生しています。



本音
申し訳ない...
何回も配達してもらって
すみません...

本音
5件に1件が再配達
時間指定
送料が安い

そこで **仕事を楽にする** かつ **確実に利用者に届けられる** システムを作ろう！

解決策

家主のインターホンと宅配員のタブレットを繋ぐ

はじめに

近年、保険会社では契約用のタブレットを所持しています。そういったタブレットを宅配員にも持たせます。

- ① 配達する前に利用者に通知を一斉送信。同時にインターホンシステムが作動。
- ② 各家のインターホンに光と音で宅配員の出発を知らせる。システムが作動したら、画面のアイコンをタップする。





③ 宅配員は家主がいるかどうかをタブレットで確認。



■マンションの場合 ...



マップ上のマンションのアイコンをタップすると部屋ごとの詳細を確認することができる。



タップするとアイコンの窓に明かりがついて宅配員に今家にいることを知らせる。

ライトの点滅は耳が聞こえづらい人でも気づくことができる。

④ 配達ルートの家全部に連絡が来るまで待たなくていいように、そして運転中によそ見しなくていいように音声ガイドが自動的に伝えてくれる。



解決!

宅配員は再配達がなくなり、タブレットの機能で楽しく仕事ができるので、**就職率の上昇**にもつながります。家主の罪悪感も宅配物が確実に届くことで拭われ、**お互いが良い気持ち**になります。